

まちなか再生事業の取り組み 17

まちなか再生事業における大通棟は、3月15日をもって完成しました。

図書館やスーパーマーケット、ハイヤー事務所、バスターミナルの機能を複合化した本施設、町民の皆さまから積極的にご利用いただけると幸いです。

施設の指定管理者が決定

新しい施設は、公共施設になりますが、この施設を維持・管理していく指定管理者を公募したところ、北海道つべつまちづくり株式会社より応募があり、町の審査を経て、3月7日の定例議会にて承認され、指定管理者として指定しました。

なお、スーパーの店舗部分は、グリーンマートつべつが、交通拠点のハイヤー事業所は、津別ハイヤーがそれぞれ運営にあたり

ります。

5月16日にスーパーマーケットが移転し、施設がプレオープン

施設の供用開始は、まず初めにスーパーの店舗部分に現在のグリーンマートつべつが移転し、5月16日より開業を予定しています。これを施設のプレオープンとし、1階の交流エリアなど共用部分も供用開始します。新しい店舗では、明るく見やすく、わかりやすい商品陳列とし、従来型のレジに加え、セルフレジも導入、キャッシュレス決済にも対応する予定です。

また、バス待合等の交流エリア側には、厨房と直結した販売窓口を設け、店舗に入らなくても、飲料、軽食などテイクアウト商品を買うことができます。

7月1日には図書館、施設の全面供用開始は11月頃を予定

2階の図書館については、7月1日より開館となりますが、開館準備のため4月1日より、現在の中央公民館図書室は

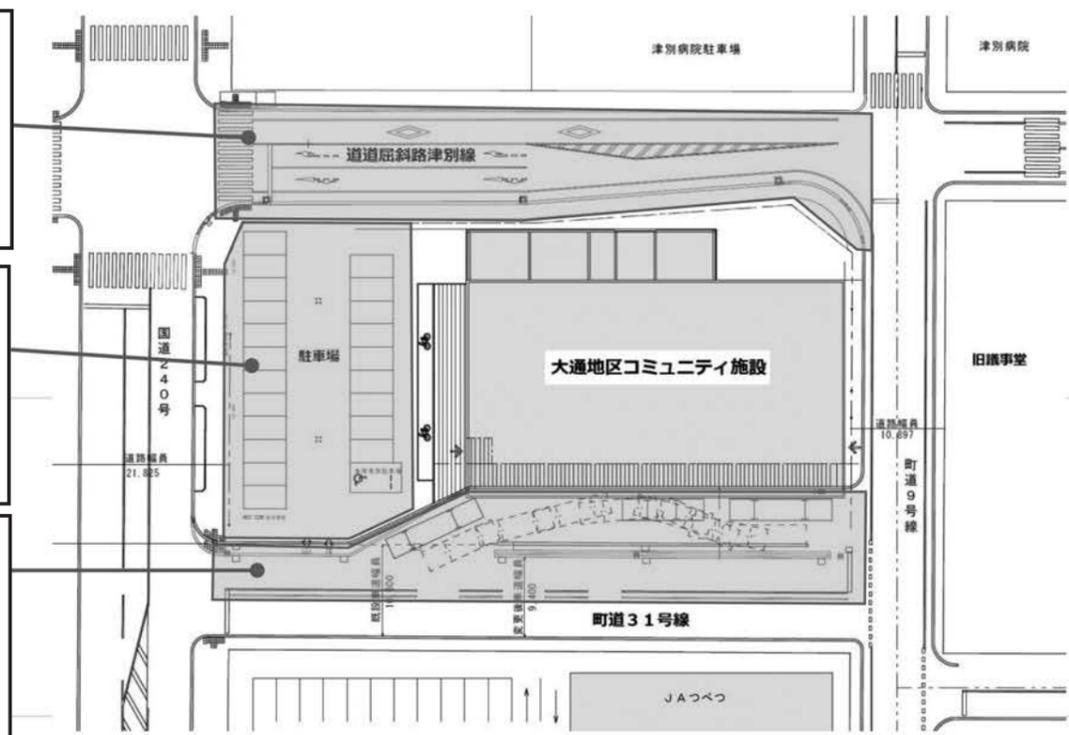
使用できなくなります。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

交通拠点（バスターミナル、ハイヤー事業所）は、バスレーンなど外構工事が終わる10月末以降の供用開始を予定しています。この時点で施設全てが利用可能な全面供用開始となります。

プレオープン後も外構・解体工事など施設周辺の整備が続きます

プレオープンから全面供用までの間も引き続き外構工事などの整備を進めるため、敷地内には駐車場を設けることができません。併せて同じ時期には、施設周辺の町道と道道（下図参照）も更新工事等が行われますので、車両の通行も制限される期間があります。

施設利用者の駐車場については、近接する町有地の活用や、引き続きJAつべつ様にご協力いただき駐車台数の確保に努めて参りますが、ご迷惑をおかけいたしますことにご理解をお願いします。



施設の裏側の道道屈斜路津別線は、拡幅工事のため通行が制限されます。工期は未定ですが、判明次第お知らせします。

旧JAの建物解体後に駐車場を整備します。解体工事を5月末頃より着手し、駐車場完成は11月頃となる見込みです。

施設の表側の町道31号線は、施設のバスレーンを含む形で更新工事を実施します。工期は6月から10月末までの見込みです。

施設の愛称を募集します

新たに完成した「大通地区コミュニティ施設（大通棟）」は、まず5月16日にスーパーの店舗部分と交流エリアがオープンする予定です。このプレオープンに合わせ、施設の愛称を公募します。公募については町内外を問わず、広く募集する予定です。町民の皆さまからの応募をぜひお願いします。なお、応募方法や募集の詳細については、本誌の折り込みチラシをご覧ください。

中心市街地のにぎわいの創出を目指して建てられた複合施設です。末永く愛される施設名が、皆さまからの多数の応募より選出されることを願っています。

4月下旬に施設の内覧会を実施予定

指定管理は4月より始まりですが、当面は供用開始の準備期間となるため、一般の方の入館はできません。

準備が整いましたら、5月中旬のプレオープン前に町民の皆さまへ内覧会を実施する予定です。

令和5年度以降のまちなか再生事業

前述のとおり、大通棟は完成しましたが、外構を含め施設周辺工事は、今後も続きます。それと同時に今年度は、2棟計画されているコミュニティ施設のもう一つであります幸町棟の整備に向けた作業も4月以降、進めていく考えです。

また、事業費についても大通棟では工事費の高騰の煽りを受け増額となっていることから、全体事業費がどのようになっていくのか現状を今月号よりご報告して参ります。

今月号では、全体の大まかな事業費について下記のとおりまとめましたので、ご覧ください。なお、令和5年度の事業費が未確定のため一部は想定額となっています。

◎大通・幸町地区「コミュニティ施設」整備事業費 当初との比較

事業費	R3年9月広報 折込冊子より	事業費	R5年3月時点
調査設計費 測量や設計など	1億 1,550万円	1億 1,578万円	
用地取得費 移転補償及び土地買取	7,766万円	7,766万円	
解体費 既存建物と議事堂	1億 0,898万円	1億 9,374万円	
建築工事費 大通棟	6億 3,848万円	10億 100万円	
建築工事費 幸町棟	2億 6,535万円	3億 9,600万円	
外構工事費	8,307万円	1億 7,600万円	
その他	3,570万円	3,946万円	
事業費合計	13億 2,474万円	19億 9,964万円	

各事業費を比較したものが左の表です。事業費合計を見ますと、6億7千万円ほど増額となっています。これは、解体、建築、外構の各工事費が上昇していることが要因として挙げられます。

工事費の上昇に関しては、本誌の昨年12月、今年の2月号で解説していますが、この傾向は令和5年度も続くと思われる。今回は、事業費に対する財源について比較します。

これまでの議論経過や配付資料、Q & A等については下記に掲載しています。
津別町 HP 内【津別町市街地総合再生基本計画】ページ
詳しくは…… [津別町市街地総合再生基本計画](https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/20machizukuri/sousei/tsubetsu_shigaichi_sougousaisei.html) 検索
https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/20machizukuri/sousei/tsubetsu_shigaichi_sougousaisei.html

《事業に対する問い合わせや疑問、出張説明のご依頼などを随時受付しています》
<https://forms.gle/yTHPNLhpAMLdEpbL6>
QRコードが読み込める機器をご使用の場合は、ここからアクセス可能です▶